

# CKJS だより



早いもので、2024年（令和6年）も残すところあと2か月となりました。みなさま、アメリカの秋は堪能していらっしゃいますか？住宅地にはかぼちゃや骸骨が並び、ちょっとしたテーマパークのようですね！私は初めてのアメリカの秋を目で楽しんでいます。これが終わると今度はクリスマスの飾り一色になるのでしょうか？楽しみです。今月は、感謝祭の特別休業日があります。それに伴い、事務室閉室もありますので、何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

## 11月の予定

11月2日（土） 授業日 中学部高等部合同球技大会（5, 6校時）

9日（土） 授業日

12日（火） ベテランズデー代休のため事務室・図書室閉室

16日（土） 授業日

23日（土） 授業日 ※日本は「勤労感謝の日」です。

30日（土） 感謝祭特別休業日

28日（木）～12月2日（月） 事務室・図書室閉室です。

12月7日（土） オープンスクール 学習発表展示・古本市最終日です。

オープンスクールは1校時（9:10~9:55）と6校時（14:05~14:45）に、幼稚部を除く小中高全クラスで授業を公開します。その時間帯であれば、どこの教室を参観されても結構です。くわしい日程と公開授業内容、教室等は後日文書でお知らせします。

## 個人面談へのご協力、ありがとうございました。

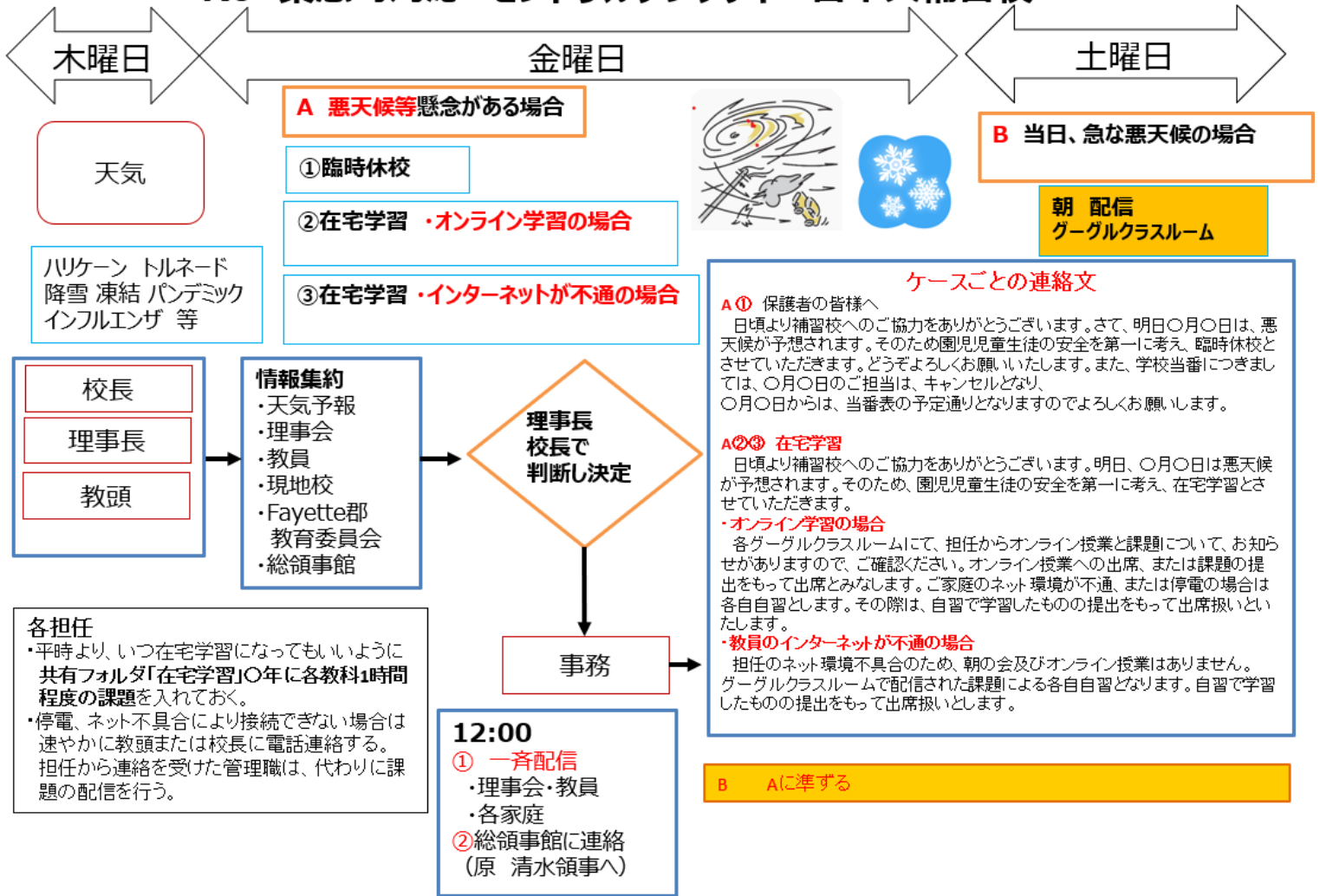
わずか10分間ですが、貴重なお話をうかがうことができました。ありがとうございました。前期の振り返りをもとに、後期の円滑な学習のために努力してまいります。ご家庭のご理解ご協力を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



# 緊急事態対応マニュアルについて

先日は、ハリケーンに伴う臨時休校にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。これから冬を迎え、降雪や凍結など自然災害が予想されます。できるだけ休校とせず、在宅学習で学習の機会を保障したいと考え、理事会の皆様のご指導をいただき、教職員の共通理解のもと緊急事態対応マニュアルを作成いたしました。緊急事態が起きましたらなるべく早く判断し、保護者の皆様にご連絡を差し上げるようにいたします。皆様の安全を守るため、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## R6 緊急時対応 セントラルケンタッキー日本人補習校



中学部、小学6年の社会科の授業にお邪魔しました

中学2年 「欧米の進出と日本の開国」 ピーターソン先生

NHK 大河ドラマでも、戦国時代と並ぶ名場面の多い時代です。先生は生徒たちの理解が深まるように「10minBOX」と



いう動画や教師用デジタル教科書を使いながら、ていねいに説明されていました。鎖国中の日本が貿易していた国はどこか？開国時に開いた港はどこか？の質問には、生徒達が口々に即座に答えていました。開国後の貿易相手国としてイギリスが中心だった理由についてはグループ討議を取り入れ、話し合いをしていました。その当時アメリカは南北戦争中だったことに触れ、アメリカの現地校で学習したことともあわせて勉強していることが印象的でした。両方の立場から学習することができ、とても素晴らしいです。



中学3年社会科 「国の政治のしくみ」 ピーターソン先生

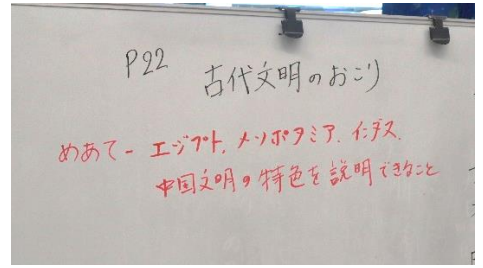
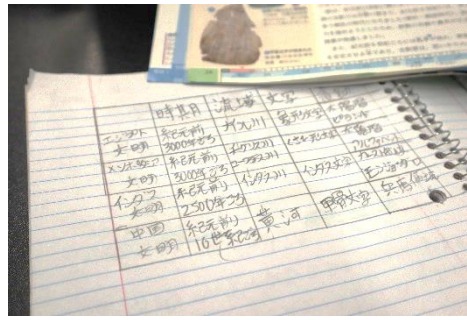


中学3年では、「裁判員裁判」について学習していました。教科書に載っている事例をもとに、「有罪か無罪か」を裁判員となって判断する学習です。裁判員制度が導

入されてしばらくたちますが、中学生のうちから学習し、20歳以上が対象ですので、いつ選出されても大丈夫のように学習しているのですね！本日は5人でしたが、それぞれ自分の考えをもち理由付けをして意見をしっかりと述べていて立派でした。ここでも先生は、グループ討議を取り入れたたり、動画やデジタル教科書を使ったりして、わかりやすく授業をされていました。日本の選挙権も18歳に引き下げられてしばらくたちます。学校の授業を通して、社会に関心をもってほしいと思いました。

中学1年 「古代までの日本」 ピーターソン先生

今回は中学部の社会の紹介なので、ピーターソン先生の授業が多くなりました。中学生の社会は、地理を最初に学習し歴史は後期に学習します。中学3年は公民のみです。中学1年の歴史は江戸時代の元禄まで。それ以降は中学2年で第二次世界大戦後まで学習します。現地校に通っている生徒たちは、アメリカの歴史も学ばなければならず大変です。以前お茶会に招待した生徒が、「現地校の歴史の授業では、知らないことばかり教わる」とも言っていました。同じ事象でも、違う方向からの認識も学ぶことができることはとてもいいことだと思います。



先生は、デジタル教科書だけでなく、地図帳や年表も合わせて使って指導していました。また、学習プリントでなく、ノートを活用していて、生徒たちが整えて書いていたのが印象的でした。

小学6年 「明治の国づくりを進めた人々」 鈴木先生



小学6年は、中学2年と同じ時代を学習していました。明治維新です。江戸末期と明治初期の絵を比べて気が付いたことを発表するときは、たくさんの手が上がり、積極的に授業に参加している様子が見られました。先生は自作の画像資料や動画を準備して、とても分かりやすく授業をされていました。はじめて日本の歴史を学ぶ小学生にとっては、この授業はとても親しみやすく印象に残ったことでしょう。